

さいせき・函館

砕石協北海道地方本部・

北海道砕石協同組合連合会

①令和2年度第三回の鉄道運輸機構との情報提供会が三月十八日に開催されました。本部から本部長・専務理事他5名の会員が出席。

内容は、前回同様、北海道新幹線建設工事の進捗状況の報告。情報交換に関しては、骨材必要量の見通しと今後の明かり部の工事に伴う切碎等の必要量等で今後、逼迫する天然砂はじめ各サイスの需要動向について意見交換を行って参りました。

資料等必要な方は配布致します。

②SDGs（持続可能な開発目標）について「報告いたします。

令和2年度の総会にて、此の難しいテーマが決議されます。世界的な全産業に対して「1」項目について開発目標を位置付けるものです。日本砕石協会としてもこれに基づき4点程貢献できるとして決議されます。№8・11・12・15について努力目標としていますので一度ネットで確認ください。長くて書けませんから・・・

災害報告 休業四日以上について

本部の方からは、何も入っていませんが、本部としては人事案件等を含み忙しいようです。



道南地区砕石協同組合・協会

①理事会開催

2月25日に開催致しました。

議案は、

- (1) 令和2年度の決算見込みについて
 - (2) 令和3年度収支予算案について
 - (3) その他必要事項について
- ・採石業務管理者再任教育
《能力向上教育》講習会について

令和3年度は函館支部で開催をする予定で日程は暫定ですが来年の3月頃を目途に実施します。現在、採石業務管理者は渡島39名、松山7名の方々が保有しております。その中で太平洋セメント様は19名で当協会が実施する講

習会については、不参加と報告が有りました。札幌でこの度開催された内容は、以下の通りです

- ① 13時30開会
- ② 13時40分～14時20分
岩石採取事業と採石法について
- ③ 14時30分～15時10分
岩石採取事業と森林法について
- ④ 15時20分～16時50分
砕石業における課題と技術動向

岩手大学工学部名誉教授
工学博士 大塚尚寛 氏

道南地区もこの様な時間設定を検討して参りたいと思います。尚、④の講師は道南地区に於いても来訪して頂ける予定です。

②理事会開催について
4月12日の予定で行います。

内容については、総会内容について協議致します。令和3年度に向けて新しい事業等の提案が有りましたら連絡頂きたいと思えます。トップが同じですからマンネリ気味になって来ている気がします。道南地区の砕石業の飛躍を目指してお願い致します。

③報告

鉄山協和組の相馬様から同社を退職したとの報告を3月17日に頂きました。会員の皆様には何かとお世話に成りよろしくとの事でした。「苦労様でした。」



④三回の鉄道運輸機構との情報提供会の終了後、経済調査会に寄り、割石の検収山の制作費用等について協議して参りました。割石の検収実態やそれに掛かる様々な経費について現況を知って貰う事と全道の状況確認と状況を今後、調査して新たな経費として認知して頂く事をお願いして参りました。



事務局より

▽毎回新型コロナウイルス感染についてご報告させて頂いておりますが、今度に変異型のコロナ感染が若い世代を中心に流行して参りました。コロナワクチン接種も近々に各自自治体で行われる事でしょうが十分に生活環境を見直しながら生活して行かなくてはなりません。幸いなことに道南地区の砕石関係者からは出ておりませんが、安心しては成らないと思えます。▽ようやく雪も解けて春らしい陽気が訪れます。この冬も大変でしたが、大変な分春の日差しの有難さは雪国に住んで居るモノには格別です。同時に気も緩みがちになる事から作業にあたっては万全な安全対策を行って下さい。▽災害は、作業終了間際や休日に起こる確率が高い傾向にあります。やはり作業員それぞれメンタル面が出てくる傾向にあるのでしょうか。▽これからそれぞれに忙しくなりますが、雪解け後の周辺整理整頓が安全操業にも繋がりますので先ずは工場管理をしっかり行いたいものです。